第５期 Stanford e-Fukuoka プログラム 募集要項

１　目的

世界トップクラスの海外大学である米国スタンフォード大学と連携した県内高校生向けの講座を開催し、より高度な学びの機会を提供することにより、グローバル社会での活躍を目指す高い意欲と志を持った人財の育成を図る。

２　主催

福岡県、福岡県教育委員会、在福岡米国領事館

３　プログラムの内容（使用言語は英語）

本プログラム参加者は、米国スタンフォード大学から配信される事前課題動画等により事前学習を行った上で、オンライン又は対面での講義を受講、受講後に事後課題に取り組む。また、公認インストラクターによる TOEFL スコア向上セミナーを受講する。さらに、セミナーの前後に計2回の TOEFL テストを受ける。

（１）Stanford e-Fukuoka の講義及びプレゼンテーション

ア　事前課題

スタンフォード大学から配信される動画の視聴及び文献の閲読

イ　講義（１回につき９０分）

- スタンフォード大学専任講師やゲストスピーカー等による講義
- 質疑応答及び意見交換

※　講義テーマ（予定）

「私が取り組む SDGs」「国際金融センターを目指す福岡県に必要な条件」
「起業家精神」「日本・福岡県と米国の関係」等

ウ　事後課題

課題レポートの提出及びオンライン掲示板上での意見交換

エ　プレゼンテーション（３回に分けて実施）

- 全講座終了後に、最終プレゼンテーションを実施
- 所定の成績を収めた参加者に対し、スタンフォード大学が修了証を授与

（２）TOEFLセミナー

- 公認インストラクターによる TOEFL スコア向上セミナー（１回につき９０分）
- セミナーの前後に、オンラインによるテストを実施

（３）スタンフォード大学での修了式

- プログラム終了時に成績優秀者を２名決定
- 成績優秀者は、受講生を代表し、米国スタンフォード大学で行われる修了式に参加

４　日程（予定）

（１）開講式

期日：令和８年５月２３日（土）１０時～１２時（場所は別途案内）

（２）Stanford e-Fukuokaの講義及びプレゼンテーション

①５月23日（土）　②６月13日（土）　③６月27日（土）　④７月11日（土）
⑤７月25日（土）　⑥８月８日（土）　⑦８月22日（土）　⑧９月５日（土）
⑨９月13日（日）　⑩９月19日（土）　⑪９月20日（日）

※原則午前１０時から開始
※①は開講式及びオリエンテーション、⑨～⑪はプレゼンテーション、
※リモートでは伝わりにくい微妙な表現ニュアンスを直接学ぶ機会を提供するための「対面授業」を１回
受講生同士の交流を深め、ネットワーク形成を促進するための「集合授業」を１回実施予定

（３）TOEFL セミナー

①５月24 日（日）　②５月31 日（日）　③６月７日（日）

④８月10 日（月）　⑤８月11 日（火・祝）　⑥８月29 日（土）

※原則午前１０時から開始

※②は対面による講義を実施、１３時から開始予定

※①⑥はテストを実施

５　プログラム受講場所

参加者の自宅、学校等（インターネットに接続できる環境のある場所）

※対面授業及び集合授業の受講場所については別途案内します。

６　募集人数

３０名

７　応募資格

次に掲げる全ての要件に該当する者とする。

（１）福岡県内の高等学校、中等教育学校、特別支援学校（高等部）又は高等専門学校に在籍する１～２年生（中等教育学校については、４～５年生）

※学年は令和８年度の学年であること。

（２）ＣＥＦＲ Ｂ１レベル（実用英語技能検定２～準１級相当）と同等かそれ以上の英語能力を有する者

（３）講義テーマに強い関心があり、本プログラムを修了する力があると見込まれる者

（４）インターネット環境を身近に確保できる者（学校等の機器の使用も含む。）

	OS の種類	Web Browser
Windows	Windows10 以上	Microsoft Edge 、Chorome
Mac	Mac OS X 10.15.7 以上	Safari 15.0 以上 、Chorome
iPad	iPad OS 16 以上 、iPad 5th generation 以降 iPad Air 3 以降 、iPad Pro	Safari 16.0 以上 、Chorome

※Android タブレット及び ChoromeBook タブレットについては、下記ＵＲＬからご確認ください。

ＵＲＬ：ttps://www.toefl-ibt.jp/toefl-itp/testtaker/digital.html

※スマートフォン、Microsoft、Surface は使用できません。

（５）以下の要件を全て達成できる者

・本プログラムの全日程参加できる者。

・講義の事前課題及びアンケート等の提出物の期限を守れる者。

※ただし、事前に本プログラムの主催担当者に連絡の上、欠席及び提出物の期限が遅れる理由がやむを得ないと認められる場合は、除くこととする。

※全プログラム終了後、上記２点を満たしていないと判断した場合、修了証書を授与しないことがある。

（６）過去に、本プログラム（第１期から第４期 Stanford e-Fukuoka プログラム）へ参加したことがない者

８　選考

（１）応募資格を満たす応募者に対して書類審査を実施し、厳正なる選考を行う。

（２）選考結果は、令和８年５月１日（金）以降に福岡県が応募者の在籍校に通知する。

※なお、本プログラムへの参加が決定した者は、同年度（令和８年度）に県が実施する「福岡から世界へ」人材育成プロジェクトのシリコンバレーコース及び海外就業体験コースへは応募できません。（「福岡から世界へ」探究型グローバル人材育成事業の探究コースは除く。）

９　その他留意事項

参加者は通信料のみの負担となること。ただし、インターネット環境及びパソコン等（ウェブカメラ付きであること。）の手配は、参加者が行うこと。

10　提出書類

（１）「第５期　Stanford e-Fukuoka　応募用紙」（別紙様式１）

（２）「志望動機」（別紙様式２）

（３）英語資格・検定試験の証明書写し（A4 判）

※（１）については、自筆ではなくエクセルデータに入力したものをプリントアウトし、同意欄に署名したものを提出すること。

※（３）については、証明書を持っている場合に写しを提出すること。

※提出書類について、返却されることはないこと。

11　提出方法及び提出先

応募者の在籍校がとりまとめ郵送にて提出すること。提出先は、次のとおりであること。

（１）県立高等学校、公立高等学校、中等教育学校（後期課程）、特別支援学校（高等部）及び高等専門学校

〒812-8577　福岡市博多区東公園７番７号　福岡県教育庁教育振興部高校教育課

（２）私立の高等学校、中等教育学校（後期課程）

〒812-8577　福岡市博多区東公園７番７号　福岡県人づくり・県民生活部私学振興課

（組織再編により、令和８年４月１日以降は部名が変更になりますので、下記の宛先にご提出ください。

〒812-8577　福岡市博多区東公園７番７号　福岡県人材育成・活躍推進部私学振興課）

※必ず学校を通じて提出すること。

※高校入学前の生徒については高校入学後に学校を通じて提出すること。

※令和８年４月１７日（金）必着とすること。

12　今後の予定

令和８年２月２５日（水）～４月１７日（金）	受講者募集
令和８年５月　１日（金）以降	選考結果通知
５月２３日（土）	開講式　Stanford e-Fukuoka スタート
５月２４日（日）	TOEFL テスト（オンライン）